



南小だより

校長 青井 文責
学校 櫻井

つながる心

運動会

日々の積み重ねと合奏に育
まれた心が見られました。

音楽発表会

九月六日、コスモスホールで
町内小中学校五校の音楽発表会
が催されました。

南小は合奏「コパカバーナ」を
演奏しました。前日の校内発表
では、出だしに少々不安があり
注文をつけましたが、当日は、
一学期から取り組んできた練習
の成果を十分に発揮した発表で
した。

練習を始めたばかりの頃は、
それぞれが途切れ途切れの音を
出していただけでしたが、一人
ひとりが自分のパートを自覚
し、一音一音の調和に気遣い、
そこからひとつの曲を仕上げて
いく合奏へと変わっていきまし
た。



九月二十一日、「勝利のバトンをつなぎ
合い心を一つに優勝だ」をス
ローガンに掲げた運動会を行
いました。

紅白対抗形式で、少人数な
がらも盛り上がりのある運動
会となりました。何よりほほ
えましくまたうれしく思えた
姿は、五、六年生の「YOSA KO
I 愛日本」に合わせ、見よう
見まねで踊る低学年の子ども
たちの姿でした。「学びの原
点」を見る思いと、「人」とい
う教育環
境の大切
さを再確
認したひ
とときで
した。



P T A 奉仕作業

運動会に先立つ九月七日、今年度二回目
のP T A 奉仕作業を行っていただきました。
全員参加で二回というのは今年初めてだ
そうですが、児童数が少なくなつて庭掃除
に十分な手が回らなくなってきた近年、保
護者の方の協力無くしては環境整備もまま
なりません。

「我が子や孫が通うおらが学校・おらが
母校」を、つながる心で応援してください。

表現活動交流会

九月十二日、國學院栃木短期大学の学生
さんを迎えて、音楽をとおした表現活動交
流会を行いました。

若い先生の卵たちに教えていただきなが
ら、六年生は箏で「さ
くらさくら」を、五年
生以下は縦割りのあじ
さいっ子グループごと
に笛や太鼓、鐘を使っ
てオリジナルのお囃子
をつくって発表しまし
た。



小学生にとっては音楽の楽しさを、学生にとっては教職のやりがいと難しさを学ぶ良い機会となりました。

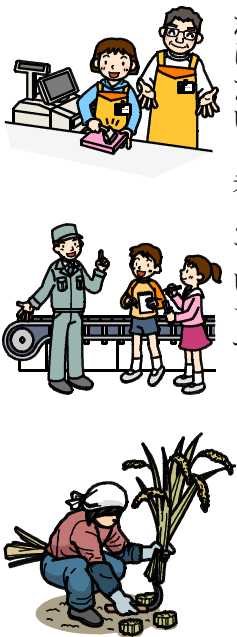


体験学習・校外学習

授業日の長さや安定した天候のこともあって、各学年とも二学期は、体験学習や校外学習の機会が数多く設けてあります。

授業内容の理解を深めたり広げたりするのに欠かせない活動ではありますが、学習内容が増え、時間確保の困難さが指摘される中、**体験を学びへ結びつける**時間を生み出すのに苦労しています。

今後は活動内容を見直し、形骸化しないよう学習のねらいに沿った内容の充実を心がけたいと考えています。



読書の秋

今夏、図書管理システムの入れ替えがあり、ひよんなことから旧システムのデータを整理することになった。

パソコンで処理された統計データも素材を吟味すると様々なことが見えてくる。

借りた本の冊数だけに目がいきがちだが、貸出期間や借りた学年、本の内容などを考え合わせると、読書傾向が見えてくる。

小学校は六年間。多読に始まり熟読できるようになると良い。読書による理解力は、他の学習や生活にも非常に有効だ。

徒歩通学の効用



生活科校外学習の様子を見るため、先行して古江公民館に向かった。協力者であるふるさと古江21の方々と話している所へスクールバスで子どもたちが到着した。学区内でもバスを使っ

校長のつぶやき

て移動する姿に驚かれたようだ。昨年のこの授業後の子どもたちの姿から今年はバスを手配したことを話したが、私自身、ふるさと古江21の方々と同じ思いを持っている。三年生のぶどう農家の見学では、車利用を取りやめ歩くよう指示したばかりだ。

一年生から六年生まで体力差があるとは言え、学区内を歩く体力くらいはつけておきたい。

未だ今市事件が解決していないという心配はあるが、多くの子どもたちが一緒に歩ける登校時くらいは、歩いて通学することで体力をつけると共に寝覚めの十分でない脳を目覚めさせて授業に臨んでほしい。

